

「原発稼働 住民投票で」

大阪

市民団体が活動本格化

大阪市で原発稼働の是非を問う住民投票の実施を目指す市民団体「みんなで決めよう」が21日、大阪市内で開かれたイ

ベントで署名を集める受任者として参加するよう呼びかけ、本格的な活動に入った。住民投票条例の制定には1カ月間で約4万3000

0人の署名が必要で、30000人程度の受任者登録を目指すという。条例制定を直接請求するには、1カ月間で

有権者の50分の1以上の署名が必要で、受任者は署名集めに先立ち選管に届け出なければならぬ。団体は今月30日午後1時半から大阪市北区の市立住まい情報センターで説明会を開き、12月から署名集めを始める予定。問い合わせは事務局（06

・4390・5930）
【須田桃子】